

進化するバイオテクノロジーに農大生が関心

－ 研究員が牛の受精卵関連技術を解説 －

2月2日、府立農業大学校の学生を対象に、当所の研究員が牛の受精卵に関連するバイオテクノロジーについて、実物や写真を使用してわかりやすく説明しました。

この取組みは、農業大学校における生物工学の授業の一環として行われたもので、学生は、受精卵移植技術、性判別技術やクローン技術など、日々発展するバイオ技術の解説に興味深く耳を傾けていました。



牛の受精卵の一部を用いてDNAを増幅し、性判別する技術を説明